

百日ぜき

<どんな症状>

症状は大きく3つの時期に分けられます。第1期は最初の1~2週間で、鼻水とせきが出て、かぜかなと思っていると次第にせきが激しくなってきます。第2期は、強いせきが3~6週間続きます。連続的にコンコンとせきこみ、せきの終わりに一気に息を吸い込むためヒューという音がします。乳児ではこのせきのために息が苦しくなり、命に危険が及ぶことがあります。これを何度もくりかえして最後に粘りけの強いたんがでて、一時的にせきが治まります。その後、回復期が2~3週間続き治ります。

<どんな病気>

百日ぜき菌に感染して、激しいせきが3か月位も続きます。乳幼児がかかると重症になりやすく肺炎や脳炎を併発することもあります。風邪が長びく時は必ずお医者さんの診断を受け指示に従いましょう。

<予防接種>

野田市では3か月健診の時に問診票をお渡ししています。早めに三種混合ワクチン（百日ぜき、ジフテリア、破傷風）の接種を受けましょう。

